

平成 26 年度筑波大学若手教員奨励賞を受賞

有泉 亨 助教

源川 拓磨 助教

12月11日、平成26年度の筑波大学若手教員奨励賞に、生命環境系から有泉亨助教、源川拓磨助教が選出され採択されました。

この賞は、本学の研究力推進に貢献された若手の教員に贈られるもので、有泉亨助教、および源川拓磨助教は、12月17日各専攻会議にて専攻長より賞状の授与が行われました。



田村憲司専攻長から賞状の授与される有泉亨助教



足立泰久専攻長から賞状の授与される源川拓磨助教

有泉 亨 助教

この度、はからずも若手教員奨励賞をいただき大変驚きました。このような名誉な賞を頂けたのは、ひとえに皆様のご指導とご支援の賜物です。とくにこの6年間、研究のみならず、「大学人としての生き方」についてご指導を賜りました江面浩教授に心から感謝申し上げます。また、蔬菜花卉研究室のスタッフ、パート、研究員、学生の皆様や、これまでの一緒に研究させていた頂いた共同研究者の皆様に厚く御礼申し上げます。

私が2009年に着任してから、上述の皆様には数えきれないほどのご迷惑をおかけしました。しかし、迷惑をかけた時こそ、皆様からはたくさんの激励や温かい言葉をかけて頂きました。皆様の心の広さにどれほど救われたか、言葉で表せないほど感謝の気持ちでいっぱいです。私が受賞できましたのも、このような素晴らしい方々に恵まれたことのおかげです。

今後、人口増加と環境変動等の問題により、世界中のあらゆる場所で安定的な食料調達が難しくなります。そして、この食料安全保障の問題が我が国においても益々深刻化するの火を見るよりも明らかです。今後も、人類の永遠の課題である食料問題解決に寄与できる技術の開発、またはこの問題解決に挑戦する次の世代の育成に尽力したいと思います。

温かい言葉をかけて頂いた皆様のご厚情に応えるため、今度は自分が皆様に恩返しができる人材になれるように一層の努力に励む所存です。改めて、皆様に御礼申し上げます。

蔬菜・花卉学研究室 <http://tsukuba-olericulture.org/>

有泉研究室 <http://ariizumi.tsukuba-olericulture.org/>



源川 琢磨 助教

このたびは筑波大学若手教員奨励賞を受賞することが出来まして大変光栄に感じております。これも瀧川具弘教授、野口良造准教授、トファエルアハメド准教授をはじめとする生物生産機械学研究室のスタッフと学生、そして学内外の共同研究者の皆様のおかげと深く感謝しております。また、筑波大学着任後に素晴らしい研究環境を整えてくださった筑波大学テニュアトラック普及・定着事業の関係各位にも深く御礼申し上げます。

受賞の対象となった3件の学会賞（NIR Advance Award (近赤外研究会)、IM Publications NIR Poster Award (ICAVS-7)、2DCOS Poster Award (2DCOS-7)) および Analytical Sciences 誌に掲載された論文は、いずれも近赤外分光法に関連する研究成果です。近赤外分光法は果物の甘さの非破壊測定に知られるように、実用性に優れた分析技術であり、その一方で、分子振動の非調和性、特に水素結合に関する研究においても有効な分析法です。私達の研究室では、この近赤外分光法を使って農産物や食品の加工プロセスについて研究しています。今回の受賞を励みに、教育と研究により一層精進したいと思います。

生物生産機械学研究室 <http://www.agbi.tsukuba.ac.jp/~chien/index.html>

